



スタッフおすすめ図書コーナー

ているる図書情報室 2階

NEW 4月の新着図書



書名	著者	テーマ	書名	著者	テーマ
那覇 戦後50年 写真でつづる 1945—1995	那覇市文化局 歴史資料室	郷土	欠落	今野敏	文学
沖縄から伝えたいこと	仲里利信	郷土	変幻	今野敏	文学
おきなわに恋して 文通で結ばれた山口・沖縄	大城貴代子	郷土	昭和史：コミック 第4巻 (太平洋戦争前半)	水木しげる	コミック
天使がくれた時間と乳がん に選ばれた女達へ	比嘉美津子	郷土	身長を伸ばす7つの法則	黒川伊保子	医学 子育て
渡された言葉 わたしの編集手帖から	井上一夫	文学	男の子に女の子にも 作ってあげたい服	美濃羽まゆみ	子育て ソーイング
地域からみる女性の ライフ・キャリア	小倉祥子	女性	本当に知りたいネコのココロ	竹内徳知	動物
きもの手帖 アンティーク着物を自分らしく 着こなす	fussa	女性 ファッション	米村でんじろうのイッキによめる！おもしろ科学	米村でんじろう	児童書
はじめての茶の湯	千宗左	茶道 文化	みかんきょうだいのたんけん	ホソカワレイコ	絵本
ラストスパート	栗林美紀	人生論			
税金下げろ、規制をなくせ	渡瀬裕哉	経済			
生皮 あるセクシャルハラスメントの 光景	井上荒野	文学			



シンプルな情熱
アニー・エルノー(著) 953 / E

この本の著者は2022年のノーベル文学賞を受賞し、海外にも多くのファンを持ち、『場所』『ある女』『嫉妬/事件』などフランスを代表する作家であるアニー・エルノーさんの著書です。この本が出版されたときにはフランスの幅広い年齢層が読み、ベストセラーになり、映画化もされたこの本は著者が実際にあった男性との恋をストレートな文体で表現しています。

図書館ノート
山口真也(著) K 010.2 / ヤ

この本ではレコメンドやセクシュアルマイノリティと図書館からみる利用者の秘密を守ることや『大きな輪』『はだしのゲン』から見る資料収集・提供の自由という点から図書館の自由とは何かについて書かれている本です。話題となった『はだしのゲン』TSUTAYA図書館についてもこちらの本で取り上げています。スタッフは沖縄県と図書館について関係や多読賞についてのところが面白くて印象に残っています。図書館に関心があるなしに関わらず、図書館について分かりやすく書かれていて図書館の自由について考えさせられる一冊です。

社会人大学 人見知り学部 卒業見込み
若林 正恭(著) 779.1 / 7

この本の著者はバラエティーを中心にテレビやラジオで活躍されているお笑いコンビ、オードリーの若林正恭さんでこの本では、これまでの若林さんの人生の歩みやお笑い芸人としてブレイクするまでの下積み時代の話、社会人やネガティブ、そして相方である春日さんへの思いなどについて若林さんの視点でユーモアを交えながら書かれています。スタッフはオードリーが好きでたまにこちらの本を目にして手に取りましたが、スタッフも人見知りなため共感できる部分があり、「このような考え方もあるんだ」と楽しく読ませていただいた一冊です。

よけいなひとと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑
大野 萌子(著) 809.2 / オ

この本では挨拶・社交辞令や断り方、謝罪の仕方、子育てなどの様々な場面での余計な一言と好かれる一言を紹介している本です。本の中にある余計な一言と好かれる一言の一例として、「それはしないでください。」と「それはこうしてください。」という一言があり、どちらも同じような一言でも印象が全然違うことを知りまして、なぜ印象が違うのかについて本書の中で分かりやすく書かれています。言葉の面白さと奥深さを知ることができる一冊です。

世界一やさしい! おくすり図鑑
池上文雄(監修) 499.1 / セ

この本では、かぜの薬や胃や腸の薬など様々な症状に対する薬について書かれている本です。CMでよく聞く第1類医薬品やトクホ(特定保健用食品)、現在でも使用されている正露丸やオロナインについても分かりやすく書かれています。スタッフはこの本の中で、目薬や乗り物酔いの薬や体調管理の豆知識の部分が印象に残っています。薬について楽しく学べる一冊です。

早く絶版になってほしい#駄言辞典
日経woman(編) 367.1 / ハ

この本では思い込みによる発言である「駄言」についてのエピソードを集めていることやなぜ「駄言」が生まれるかについてのことなどについて書かれています。スタッフは、どのような「駄言」が出てくるのか予想しながら読み進めていきましたが、想像以上の「駄言」に開いた口が塞がらなかったです。また、この本を過去にスタッフはこのような「駄言」を言っていないだろうかと考えながら読み進めていきました。「駄言」を言われたときの対応や「駄言」を言ってしまったときの対応についても書かれており、とても参考になりました。言葉の大切さについて考えさせられる一冊です。

離れたくても離れられないあの人の「攻撃」がなくなる本
Joe(著) 361.4 / ジ

この本では「攻撃」する人に対応する方法や対応した上であっても「攻撃」が止まらない人への対応方法などについてモラハラ対策カウンセラーであるJoeさんが書かれています。スタッフはこの本を読んだ中で、「攻撃」する人の心理や戦わないで勝つ方法の部分が印象に残っています。人間関係で悩んだときに参考になる一冊です。

きみはぱぱがすき?
つむばば(著) 599 / 子育て / ツ

著者であるパパが、明るいママや娘つむぎちゃんとの日々を素朴なイラストで描く漫画とコラム。パパの愛情が1コマ1コマに詰まっているようで、ゆっくりゆっくりと読みたくなります……。が！ページごとに話す言葉が増えたり、可愛いイタズラを仕掛けたりと、成長していくつむぎちゃんの姿を追いかけるうちに、あっという間に読めてしまう本。最後まで読んで本を閉じた時、書名を見て心がじんわり暖かくなります。



ているるHPから蔵書検索もできます!
<http://www.tiruru.or.jp/facility/library.html>



QRコード